

書 明 証 現 認 亡 死 邦 · 海 · 陸

[illegible]

裏面記載上の注意を見ておいて下さい。○**○**及び裏面の各欄は記載に及びません

邦·海·陸

6043

邦·每·陸

[illegible]

6045

6046

邦·海·陸

6047

32877

32877

死歿者調査

本籍地

現住所

所属部隊

入團年月

官等級

内地渡海

戦地到着年月日

勤務概要

疾病(受傷)年月日

病名(受傷部位)

療養(退場)又戦時終了

死年月日時刻及場所

右申告ス

[Redacted]

四五戦隊附隊

役

姓

第二補充兵隊

兵

水

失

氏名

生年月日

名

[Redacted]

入籍

籍

不明

昭和九年四月九日乗船上り横濱港出發

昭和九年五月八日「バライ」コソル島乗陸

乗陸後、揚場取集及陣地構築作業に従事ス

昭和九年六月頃發病(乗船當時於テ發病シマシムト云フ)

脚氣、マラリア、赤痢、二種

不明

死年月日時刻及場所 昭和九年七月、横濱七、場所「バライ」コソル

昭和十一年三月三日

本籍地

現住所

所屬部隊

氏名

官等 海軍二等大曹

職名

610-10

邦·海·陸

6050

死没者調査書

本籍地	[REDACTED]		
現住所	[REDACTED]		
所属部隊	[REDACTED]		
名字	姓	名	[REDACTED]
生年月日	昭和十八年十一月十七日		
死没日時	昭和十九年三月三日 午前二時 第一〇〇〇番		
勤務概要	見張り小隊		
死没場所	[REDACTED]		
死没原因	[REDACTED]		
死没状況	[REDACTED]		
調査場所	昭和十九年三月九日 第一〇〇〇番		

右中 昭和十九年二月五日

本籍地	[REDACTED]		
現住所	[REDACTED]		
所属部隊	[REDACTED]		
名字	姓	名	[REDACTED]

備考
一 本調査は、戦死者の死没状況を調査し、その死没場所、死没原因、死没日時、死没状況等を調査するものである。
二 本調査は、戦死者の死没状況を調査し、その死没場所、死没原因、死没日時、死没状況等を調査するものである。
三 本調査は、戦死者の死没状況を調査し、その死没場所、死没原因、死没日時、死没状況等を調査するものである。
四 本調査は、戦死者の死没状況を調査し、その死没場所、死没原因、死没日時、死没状況等を調査するものである。
五 本調査は、戦死者の死没状況を調査し、その死没場所、死没原因、死没日時、死没状況等を調査するものである。
六 本調査は、戦死者の死没状況を調査し、その死没場所、死没原因、死没日時、死没状況等を調査するものである。
七 本調査は、戦死者の死没状況を調査し、その死没場所、死没原因、死没日時、死没状況等を調査するものである。
八 本調査は、戦死者の死没状況を調査し、その死没場所、死没原因、死没日時、死没状況等を調査するものである。
九 本調査は、戦死者の死没状況を調査し、その死没場所、死没原因、死没日時、死没状況等を調査するものである。
十 本調査は、戦死者の死没状況を調査し、その死没場所、死没原因、死没日時、死没状況等を調査するものである。

邦・海・陸

[illegible]

死 亡 認 証 明 書

控

裏面記載上の注意を要しておいて下さい。(※及び裏面の各欄は記載に及びません)

資 料 提 供 者		死 亡 者										死 亡 者 留 守 担 当 者												
死 亡 知 方 法		遺 留 品 の 処 理	遺 骨 及 び 遺 骸 の 処 理	元 死 亡 事 由 (傷 病 名)	諸 死 亡 場 所	亡 死 亡 日 時	死 亡 区 分	発 病 場 所	発 病 時 期	区 分	本 籍 地	開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	通 称	有 固	細 部 所 属	地 区 局 面	種 兵	種 役	死 亡 時 階 級 (死 亡 時 階 級 名 義 又 は 氏 名)	氏 名	年 月 日 生	性 別	
サイパン島最北端地にて 駐在中に死亡 現			形ばかりの埋葬とした	爆 死	サイパン島北村ゴゴンの待避壕内	昭和7年7月10日	※米軍艦砲の直撃を受け戦死				内			五 格			※ 南洋群島 サイパン島				昭和7年7月10日			男
死 亡 者 と の 関 係		旧知の友人 右の者は小學校以来友人で、昭和7年7月10日サイパン島北村ゴゴンの待避壕に全家員待避中、米軍艦砲の直撃を受け同時に全員戦死いたしました。 今日刻(家)名の死体は形ばかりの埋葬を致しました。 右()は在郷軍人として当日迄活躍して居ました。 右一家の死亡を確証致しました。										死 亡 時 状 況 及 び 参 考 資 料 右の者は小學校以来友人で、昭和7年7月10日サイパン島北村ゴゴンの待避壕に全家員待避中、米軍艦砲の直撃を受け同時に全員戦死いたしました。		死 亡 者 留 守 担 当 者 氏 名 所 住 現 続 柄 (兄)		死 亡 時 階 級 (死 亡 時 階 級 名 義 又 は 氏 名) 氏 名 年 月 日 生 性 別								
現 住 所		サイパン島最北端地にて										死 亡 者 留 守 担 当 者 氏 名 所 住 現 続 柄 (兄)		死 亡 時 階 級 (死 亡 時 階 級 名 義 又 は 氏 名) 氏 名 年 月 日 生 性 別										
所 属 部 隊		サイパン島最北端地にて										死 亡 者 留 守 担 当 者 氏 名 所 住 現 続 柄 (兄)		死 亡 時 階 級 (死 亡 時 階 級 名 義 又 は 氏 名) 氏 名 年 月 日 生 性 別										
職 務		サイパン島最北端地にて										死 亡 者 留 守 担 当 者 氏 名 所 住 現 続 柄 (兄)		死 亡 時 階 級 (死 亡 時 階 級 名 義 又 は 氏 名) 氏 名 年 月 日 生 性 別										

19. 大正十一年

33. 大正十一年

現認書

本附籍

昭和十一年七月十日頃、右の者、サマー・
山ゴロゴロで死んで、そのを現認改
しやう。

一、此（一）年六月二十一日

に現認書。

書 明 證 認 現 亡 死

邦 海 陸

裏面記載上の注意を見ておいて下さい。(※及び裏面の各欄は記載に及びません)

資 料 提 供 者		死 亡 者										死											
死 亡 知 方 法		遺 留 品 の 処 理	遺 骨 及 び 遺 骸 の 処 理	元 死 亡 事 由 (傷 病 名)	諸 死 亡 場 所	亡 死 亡 日 時	死 死 亡 区 分	発 病 場 所	発 病 時 期	区 分	本 籍 地	開 戦 時 の 住 所 (在 留 地)	所 属 (所 轄) 部 隊 又 は 職 域 名	通 有 固 称	細 部 所 属	地 区 局 面	役 種	兵 種	死 亡 時 階 級 (業 職 名 等 は 又)	氏 名	年 月 日 生	性 別	
理 認 し 了 り ました。		な し	な し	サバ島 マタンシヤの破内 ※ 甲	昭和11年11月11日 ※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲	※ 甲
係 関 の と 者 亡 死		死 亡 者 知 人										死 亡 者 知 人		死 亡 者 知 人		死 亡 者 知 人		死 亡 者 知 人		死 亡 者 知 人		死 亡 者 知 人	
所 住 現		所 住 現										所 住 現		所 住 現		所 住 現		所 住 現		所 住 現		所 住 現	
所 属 部 隊 職 域		所 属 部 隊 職 域										所 属 部 隊 職 域		所 属 部 隊 職 域		所 属 部 隊 職 域		所 属 部 隊 職 域		所 属 部 隊 職 域		所 属 部 隊 職 域	
死 亡 時 状 況 及 び 参 考 資 料		死 亡 時 状 況 及 び 参 考 資 料										死 亡 時 状 況 及 び 参 考 資 料		死 亡 時 状 況 及 び 参 考 資 料		死 亡 時 状 況 及 び 参 考 資 料		死 亡 時 状 況 及 び 参 考 資 料		死 亡 時 状 況 及 び 参 考 資 料		死 亡 時 状 況 及 び 参 考 資 料	

現親証明書

死に者

死に場所

死に日時

死に状況

南洋サハ島北村ヌバツ極楽谷野戦病院

昭和九年七月一日午前十時四十分

南洋サハ島北村ヌバツ極楽谷野戦病院

医務室勤務のため極楽谷負傷者看護中
米軍の艦砲射撃のため負傷者と共に死す。

遺泊品

なし

以上通り死したことを現認したのであります。

昭和三年十一月九日

現親証人

原 證 認 書

本籍地
現住所
戦死者名
生年月日
入隊月日
部隊名
戦死年月日
戦死場所

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

昭和九年

設部隊員

昭和九年七月廿日

南洋群島、島ハ、ル海岸
於此交戦中戦死ス

石 事實員相違ナキトヲ 證 認 ス

證 認 者

[Redacted]

[Redacted]

46971

事 業 地	現 任 所	所 屬 部 隊	入 國 年 月	官 等 級	內地籍滿出役年月日	外地到着年月日	勤 務 ノ 概 要	發 病 受 傷 ノ 年 月 日	病 名 （ 症 候 部 位 ）	發 病 ノ 受 傷 ノ 又 ハ 其 他 ノ 狀 況
		海軍省軍務局司令部	昭和十八年十月十五日	一等兵	昭和十八年九月二十一日	昭和十八年九月二十一日	昭和十八年十月十五日	昭和十八年十月十五日	昭和十八年十月十五日	昭和十八年十月十五日

死 是 者 關 係



以奉天年七月十八日早黃六時分頃滿地一八之九

昭和五年一月十日

本籍地	現住所	所屬區	氏名
	右	力三院上橋美一隊	
		官職	入籍年月
		并第二隊兵曹	

側考

(一) 本陣舊ハ曲敷長又ハ強務取扱有歸ニ於テ與地方強良所入事等長宛廻轉ノ事トテ
ムルモノノ事ニ付記述ス

ムルモノノキニ付記説文

曰吳錫在滬、特務士官、准士官、下士官、兵、三付配職、

白居平人勿他府出身者二既子者記城又

何免有少アハ鏡圖ニ於テ仕奉稱ル限リ時期ニ記憶ス

西他人ヨリ出テテ知シタル事ハ各當該ノニ相手方ヲ記憶ス

內遊付先

吳南

吳地方復歸人耶而後宛

邦·海·陸

[illegible]